

本能寺の変の真実と土岐氏

講師：歴史工房 明智憲三郎様

12月の定例研究会は明智憲三郎様をお招きしてご講演いただきました。著書『本能寺の変431年目の真実』に美濃出身の明智光秀が土岐氏であることが取り上げられていますが、原三溪の生家である岐阜の青木家も土岐氏の後裔と言われていています。本能寺の変の謎を解き新説に至る明智様の手法は、歴史を研究対象とする原三溪市民研究会にとって刺激的で参考になるものでした。



2015年(1月～12月)活動ベスト5

	点数	順位		点数	順位
A 例会発表 資料を再検証	67	F	第2回 三溪クイズ 3日間実施	76	
B 例会発表 漢詩三首	59	G	篠原三溪の歴史を学ぶ 講話、祝賀パーティー	173	
C 講話「松風閣 発掘調査結果」	94	H	第2回 シンポジウム 「原三溪と矢代幸雄」	242	
D 講話「本能寺の 変と土岐氏」	94	I	「三溪と三溪」 園田家の三溪園と三溪 博物館の三溪園	67	
E 鎌倉ツアー 栗原寺・鎌倉文学館	39	I			

2015年活動ベスト5

放課後には歳忘れの望年会（忘年会）が開かれ、今年も年間活動ベスト5の選挙が行われました。この1年は安・近・短な活動が多かった中で、サプライズな出来事に恵まれた鎌倉ツアーが1位を獲得。三溪園で実施したクイズが6位、富岡製糸場伝道師協会のメンバーを迎えての関内散策や旧横須賀製鉄所見学などのシルク関連は7位と、地味ながらも着実に教育普及や地域連携に関わる活動が根付いてきたようです。